

2008年9月期 決算説明会



—— 食文化の発展に情報システムで貢献する ——

株式
会社

アルファクス・フード・システム

2008年11月14日

当資料取扱上の注意点

当資料に記載されている、当社の計画や戦略、業績に関する予想及び見通しのうち、歴史的事実を含んでいないものは、当社が現時点で把握可能な情報から判断した想定及び所信に基づくものであります。実際の業績は様々な要因により大きく異なる結果となる可能性もある事をご承知おきください。

会社の事業に影響を与える可能性のある事項の詳細は、「2008年9月期 決算短信」の「事業等のリスク」をご参照ください。但し、業績に影響を与える可能性のある要素は、「事業等のリスク」に記載されている事項に限定されるものではないことをご留意ください。

法律上必要とされる場合を除いて、当社は事前の予告なく、将来の見通しに関する記述を見直したり、将来の見通しの根拠となった仮定及び要因についての変更を行うことがございますので、ご了承ください。

【IRに関するお問い合わせ先】

経営管理部 IR担当

電話 : 03-5649-2100

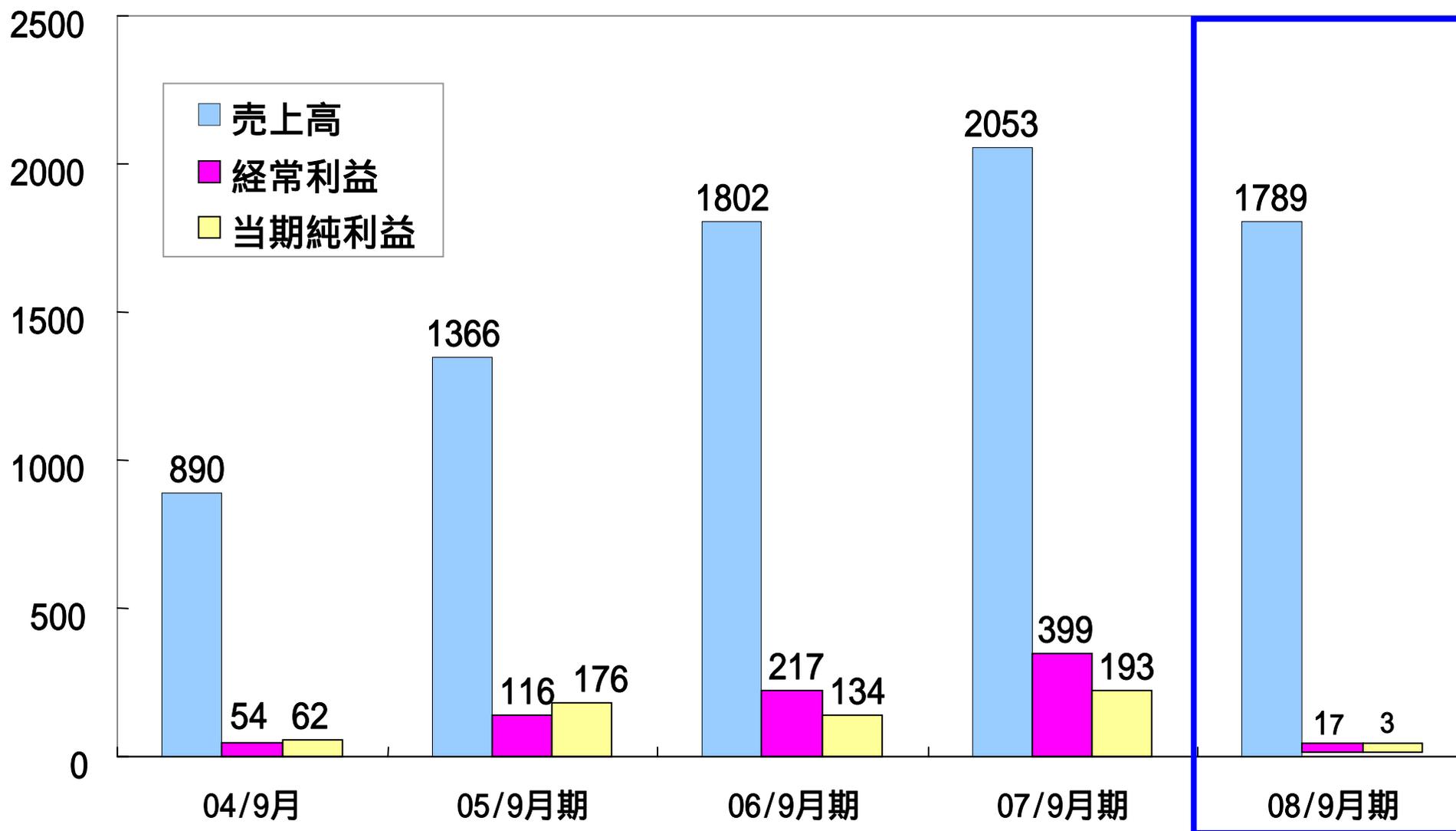
E-Mail : ir@afs.co.jp



2008年9月期 決算概要

業績の推移

(単位 : 百万円)



損益計算書

前期比、売上高12.9%減、経常利益95.7%減

(単位：百万円)

	08/9期			07/9期		コメント
		構成比	前期比		構成比	
売上高	1,789	-	87.1%	2,053	-	ASPサービス及びシステム機器受注の期ずれ
売上原価	1,076	60.1%	100.6%	1,069	52.1%	データセンター及び保守サービスの強化費用
売上総利益	713	39.9%	72.4%	984	47.9%	
販管費	686	38.3%	118.0%	581	28.3%	
人件費	403	22.5%	107.7%	377	18.4%	営業部門人員の増員等
その他	283	15.8%	139.0%	204	9.9%	
営業利益	26	1.5%	6.7%	403	19.6%	
営業外収益	1	0.1%	32.8%	5	0.3%	
営業外費用	11	0.6%	135.6%	8	0.4%	
経常利益	17	1.0%	4.3%	399	19.5%	
社員数	102名		106%	96名		

貸借対照表

(単位 : 百万円)

	07年9月期末	08年9月期末	増減額
流動資産	1,751	1,498	252
固定資産	229	323	+ 94
(資産合計)	1,980	1,822	158
流動負債	916	765	150
固定負債	5	6	+1
(負債合計)	921	771	149
1. 資本金	527	534	+ 7
2. 資本剰余金	143	143	-
3. 利益剰余金	387	373	14
4. 自己株式	0	1	1
(純資産合計)	1,059	1,050	8
(負債・純資産合計)	1,980	1,822	158

キャッシュフローの状況

(単位 : 百万円)

	08/9期		07/9期	コメント
		前期比		
営業活動	188	402	214	主なものは、当期純利益、減価償却費、売掛金、棚卸資産、法人税
投資活動	44	95	50	主なものは、固定資産の取得
財務活動	11	25	14	
現金及び現金同等物の増減額	243	523	279	
現金及び現金同等物の期首残高	814	+ 279	535	
現金及び現金同等物の期末残高	570	243	814	

セグメント別売上高

ASPサービス事業、システム機器事業共に大型案件の受注が来期にずれ込んだもの及び先送りになったものがあった。

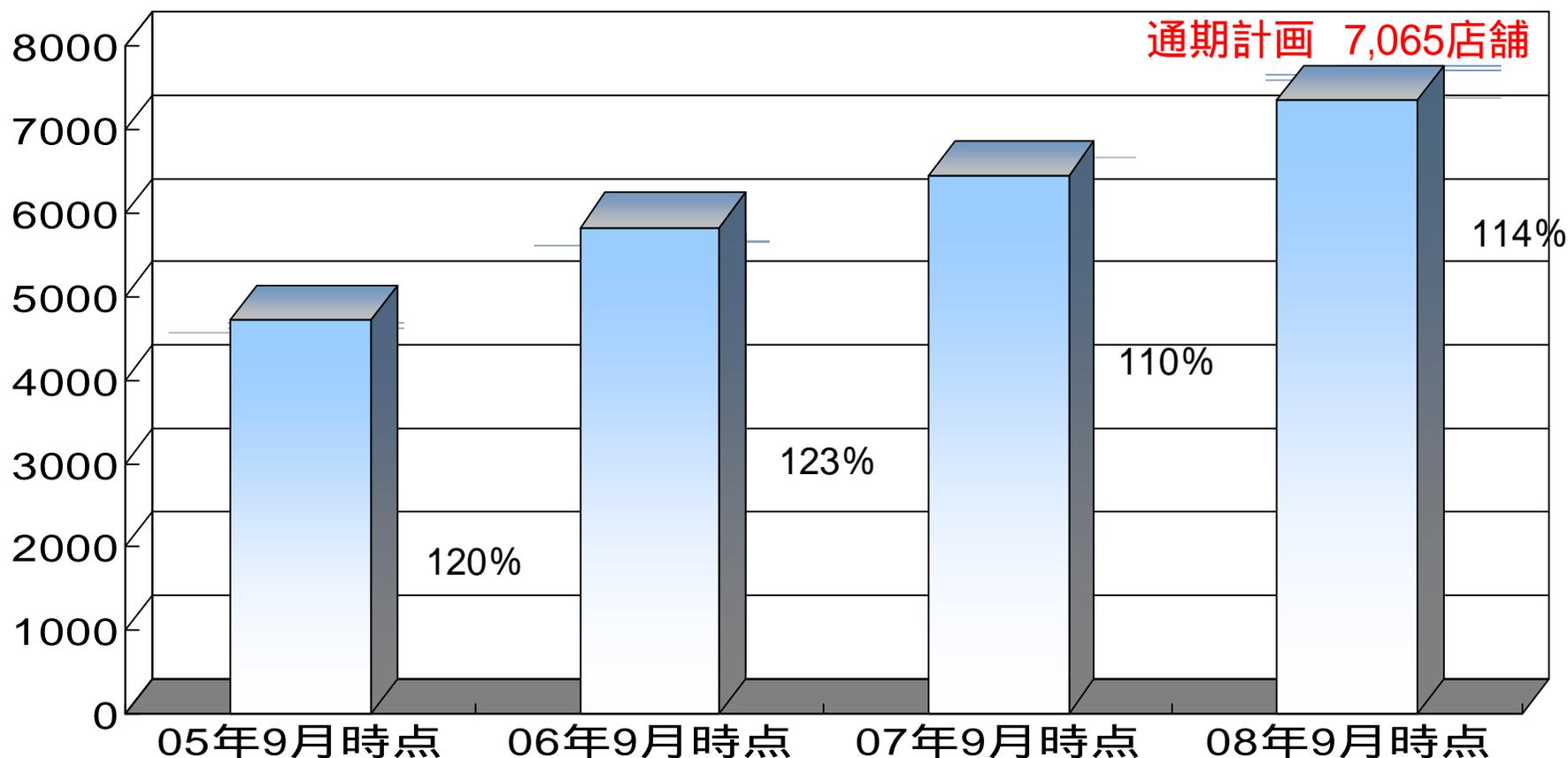
(単位：百万円)

セグメント	08/9期		07/9期		コメント	
		構成比	前期比	構成比		
ASPサービス事業	1,049	58.7%	93.2%	1,126	54.8%	月額サービス料は順調に推移したが、大型案件の受注が計画を下回った
システム機器事業	476	26.6%	64.2%	741	36.1%	大型案件が期ズレ及び先送りになった。
周辺サービス事業	263	14.7%	141.9%	185	9.1%	
合計	1,789	-	87.1%	2,053	-	-

主な経営指標の推移

ASPサービス事業 - サービス提供数
 (大手チェーンを中心に950店舗増の7,395店舗に)

(単位:店舗数)



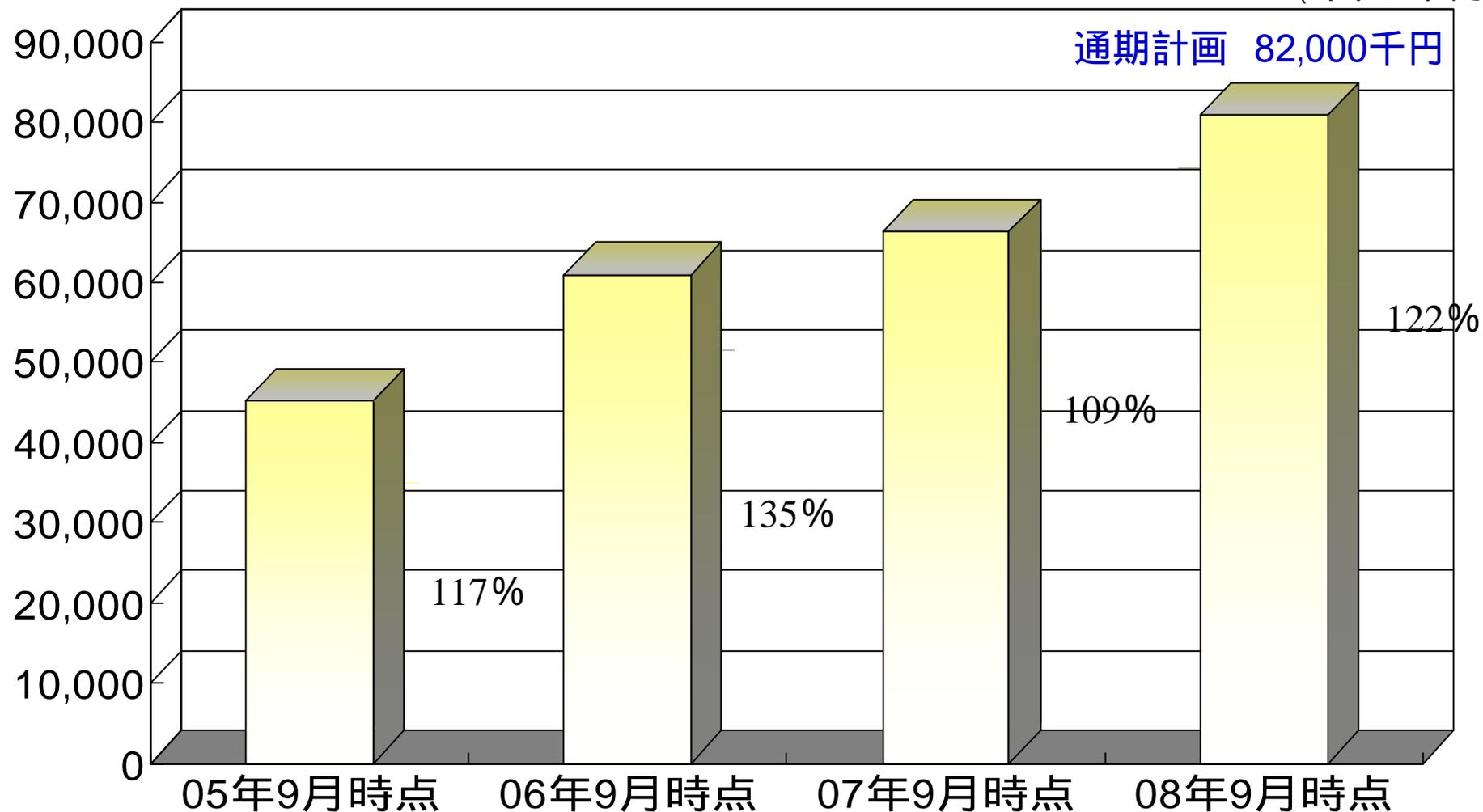
サービス提供数
 契約企業数

4,714店舗	5,827店舗	6,445店舗	7,395店舗
278社	291社	292社	315社

主な経営指標の推移

ASPサービス事業 - 月額報酬

(単位:千円)



月額報酬

45,218千円

60,971千円

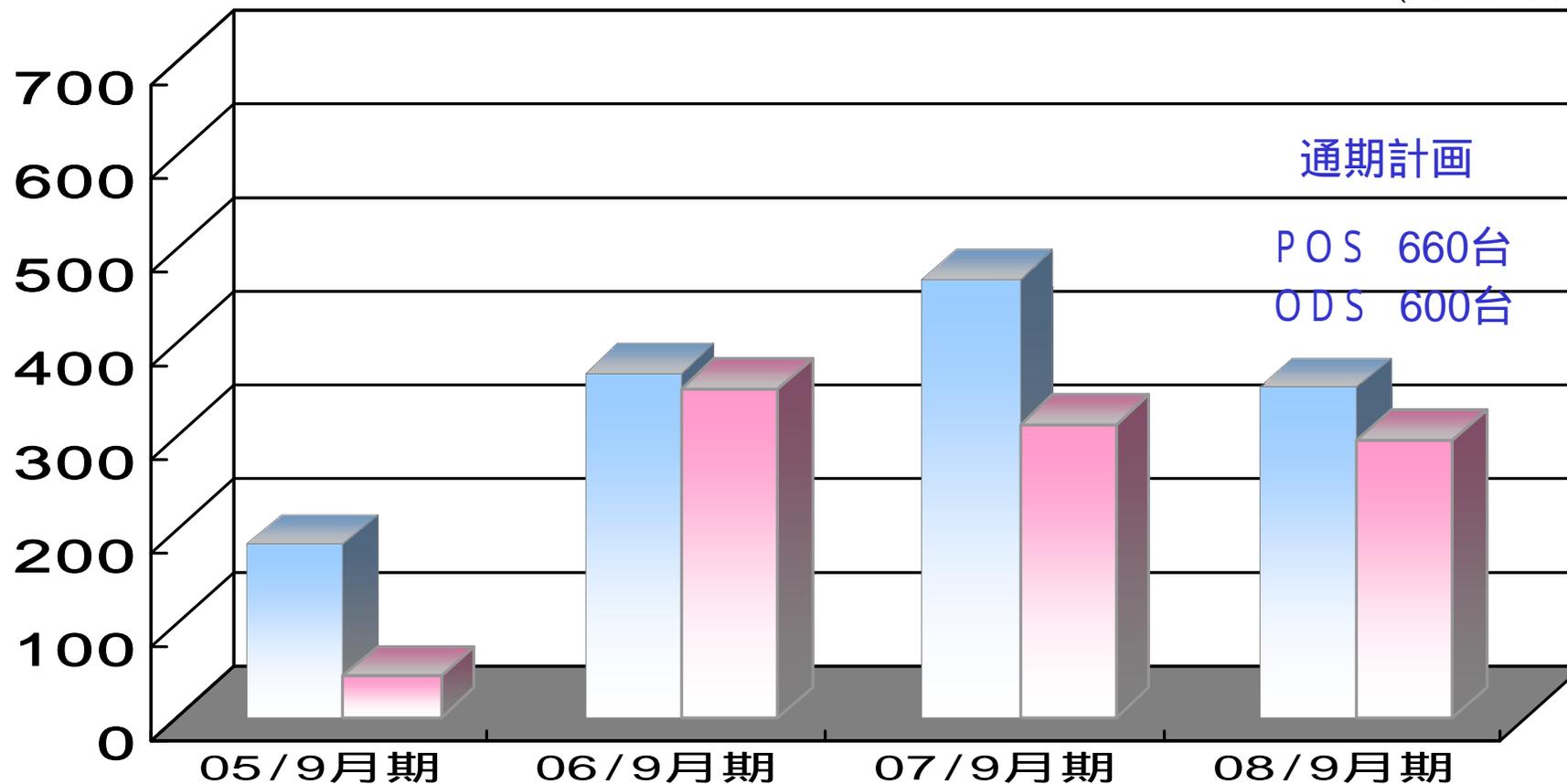
66,374千円

80,867千円

主な経営指標の推移

システム機器事業 - POS・ オーダーショット (ODS) の販売台数

(単位:台)



POS販売台数	185台	368台	469台	353台
ODS販売台数	44台	352台	313台	297台



2009年9月期 業績予想

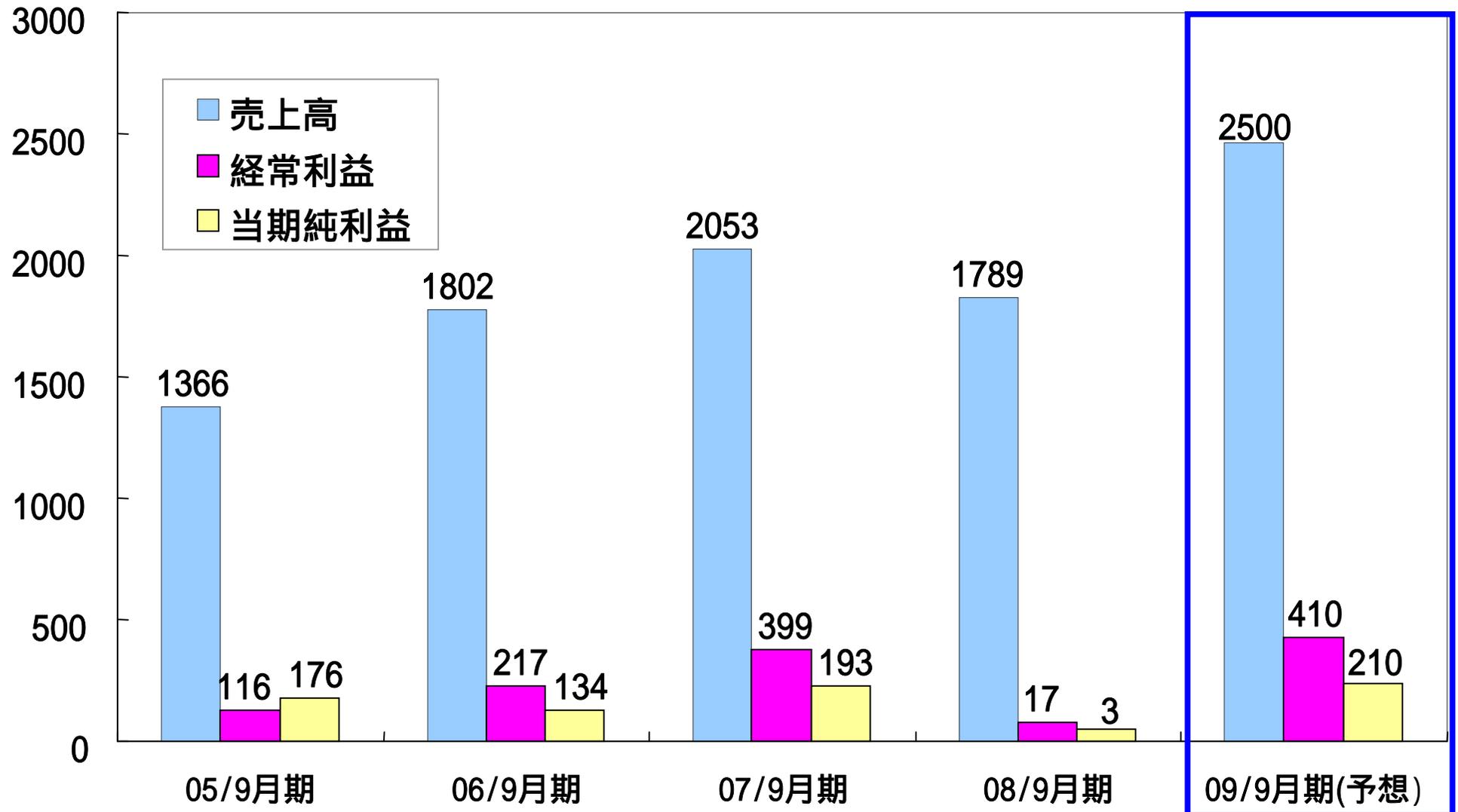
当社事業モデルの継続推進(新規顧客獲得の強化)
データセンターへの設備投資の継続(サービスレベルの向上)

(単位 : 百万円)

	09/9期(予想)			08/9期	
		構成比	前期比		構成比
売上高	2,500	-	139.7%	1,789	-
営業利益	450	18.0%	-	26	1.5%
経常利益	410	16.4%	-	17	1.0%
当期純利益	210	8.4%	-	3	0.2%

業績の推移予想

(単位 : 百万円)



セグメント別売上高予想

ASPサービス、システム機器事業共に、前期案件の取り込みと
アライアンス先との連携及び販売力強化による新規案件の受注

(単位：百万円)

セグメント	09/9期(予想)		08/9期	
		構成比	前期比	構成比
ASPサービス事業	1,332	53.3%	127%	58.7%
システム機器事業	1,083	43.3%	228%	26.6%
周辺サービス事業	88	3.5%	33%	14.7%
合計	2,500	-	139%	-

費用の見通し

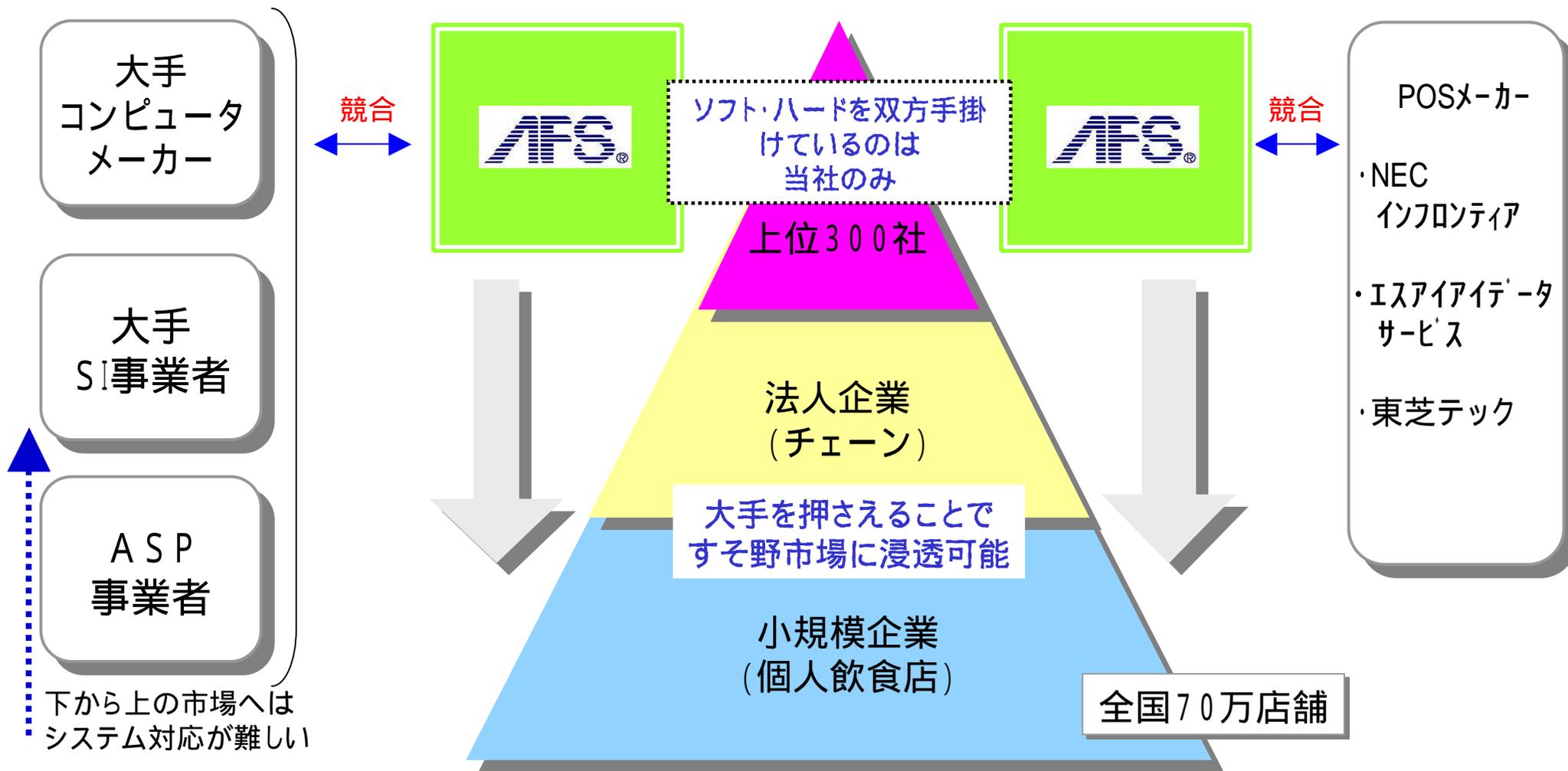
(単位 : 百万円)

	09/9期(予想)			08/9期		コメント
		構成比	前期比		構成比	
売上高	2,500	-	139%	1,789	-	
売上原価	1,348	53.9%	125%	1,076	60.1%	システム機器の販売増加に伴う機材費及び保守サービス費用の増加
売上総利益	1,152	46.1%	162%	713	39.9%	
販管費	702	28.1%	102%	686	38.3%	
人件費	415	16.6%	103%	403	22.5%	
その他	287	11.5%	101%	283	15.8%	
営業利益	450	18.0%	-	26	1.5%	
営業外収益	0	0.0%	-	1	0.1%	
営業外費用	40	1.6%	364%	11	0.6%	
経常利益	410	16.4%	-	17	1.0%	
社員数	107名		110%	102名		

当社のポジション

外食業界上位300社、中堅以上のチェーンがターゲット

←本部側基幹業務システム(ソフト) 店舗側システム機器(POS/OES) →



前期の主な取り組み

2007年10月～

「オーダーエントリーシステム」月額レンタルサービス「」引き続き

ハンチャーチェーン・すそ野市場の開拓と代理店展開への布石

2008年 3月～

FOOD & 3000 後継機種²¹の企画・開発

OEM仕入先体制変更による、急遽の新型(後継)機種の開発

2008年 4月～

 **オーダーショット** 厨房ディスプレイ表示機能の機能拡張

コース料理やファストフードなど幅広い店舗ニーズに適応

2008年 4月～

複数の大手外食物流ベンダーとのアライアンス

大手チェーン安定獲得の為、物流ベンダーからのアプローチを開始

2008年 6月～

テーブルオーダー端末機 開発準備

一定の市場規模を形成しつつある同分野へ既製端末で試作ソフト

今期の取り組み－全体

前期までの取り組みを継続

新規顧客の拡大と既存顧客囲い込み(詳細は次ページ以降参照)

データセンターの設備強化

セキュリティ・バックアップ・レスポンス等の強化(ソフト・ハード・ネットワーク)

営業体制の強化 / 人員増強と育成

新規顧客開拓プロジェクトの発足 / 外部コンサルタント活用による営業部門の人材育成

製品・サービスの継続的強化

3ヶ月に1回の機能強化・バージョンアップに加え新商品を投入予定

大型新製品2機種²の市場投入(**FOOD & 5000** **テーブルショット**)

業界初の機能と利便性を追求した 大型2製品を市場に投入

今期の取り組み—新製品概要

2009年3月

外食チェーン店舗のすべての業態に対応した **FOOD & 5000** 発売

業界初の横置き・縦置き自由型で、1機種でFFからFRまでのすべての業態に対応
 また業界POSシステムとして初めて、記憶装置に業務用SSDをRAIDボードで搭載
 (超高速化はもちろん、これまで障害の原因となっていたHDD・CFカードによるトラブル(熱・劣化)をほぼ解消)

横・縦置きだけでなく、KB・CRT角度・位置も自由な新発想POS

FOOD & 3000



後継機



基板を 共通化

既製品から
自社製メインコントローラに

マザーボードを**FOOD & 5000**とメインコントローラとで共通化し、大幅なコスト削減も実現



FOOD & 5000 は、3000の
すべての操作性・機能を継承し、
+ 経年劣化予知機能を搭載
しており、大幅な保守コスト削
減を実現する(2回りコンパクトボディ)



基板を共通化

FOOD GENESIS21 テーブルショット



部品を共通化しテーブルオーダー端末にも
(メインコントローラ1台でのセルフシステムは当社のみ)

新規顧客の拡大

既存顧客囲い込み

ASPサービス事業

アライアンス先との推進を強化
専門部隊を東京に配置

月額報酬の拡大(新規出店・M & A)
サービス追加による初期・月額アップ

システム機器事業

 **FOOD α5000**
を切り口に商談数拡大
新規営業プロジェクトの発足

 **テーブルショット**の導入提案
他メーカー導入先への入替推進

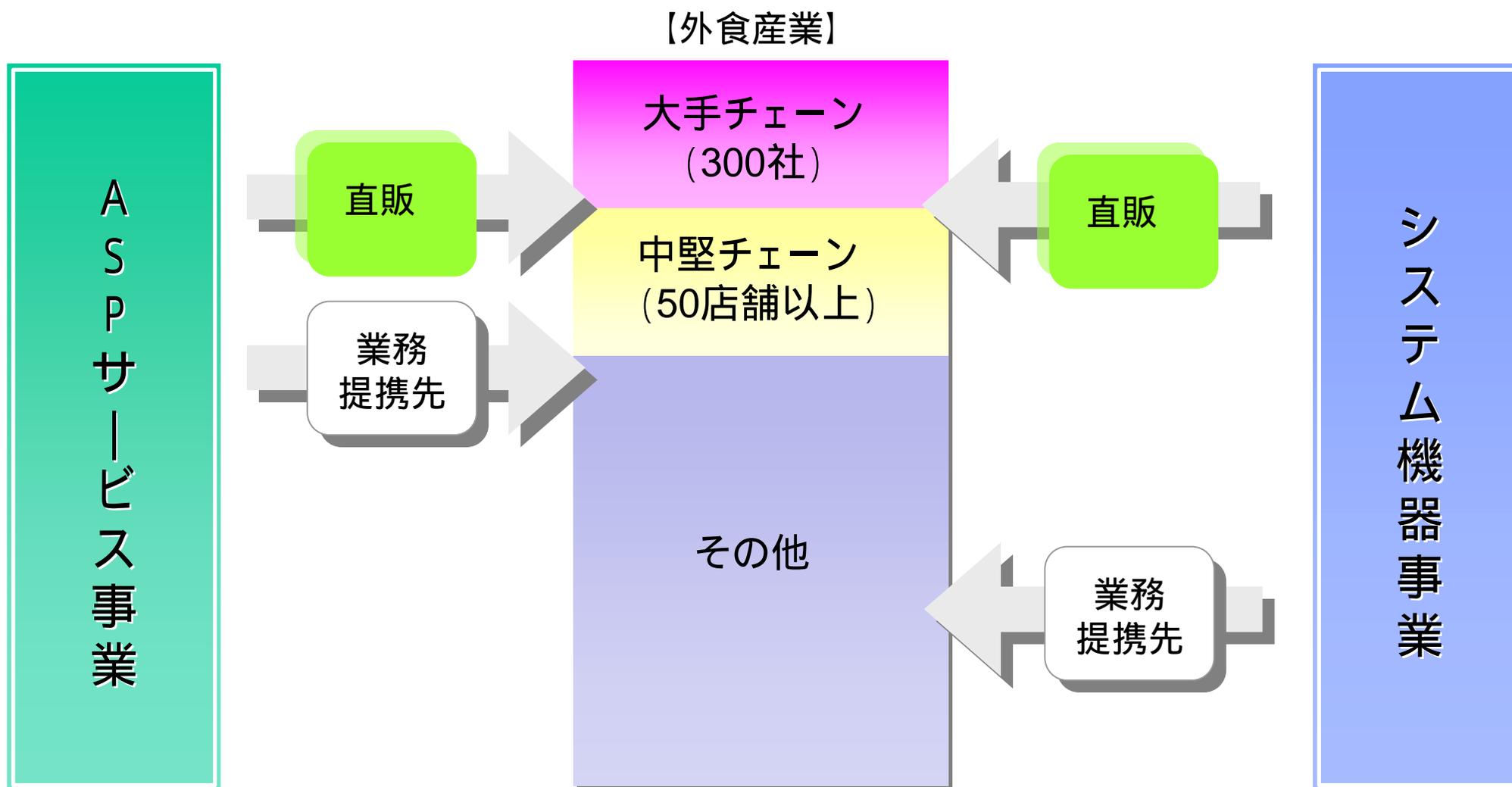
周辺サービス事業

自動釣銭機・券売機等の取引拡大
Web情報サービスのコンテンツ充実

自動釣銭機・券売機等の取引拡大
Web情報サービスのコンテンツ充実

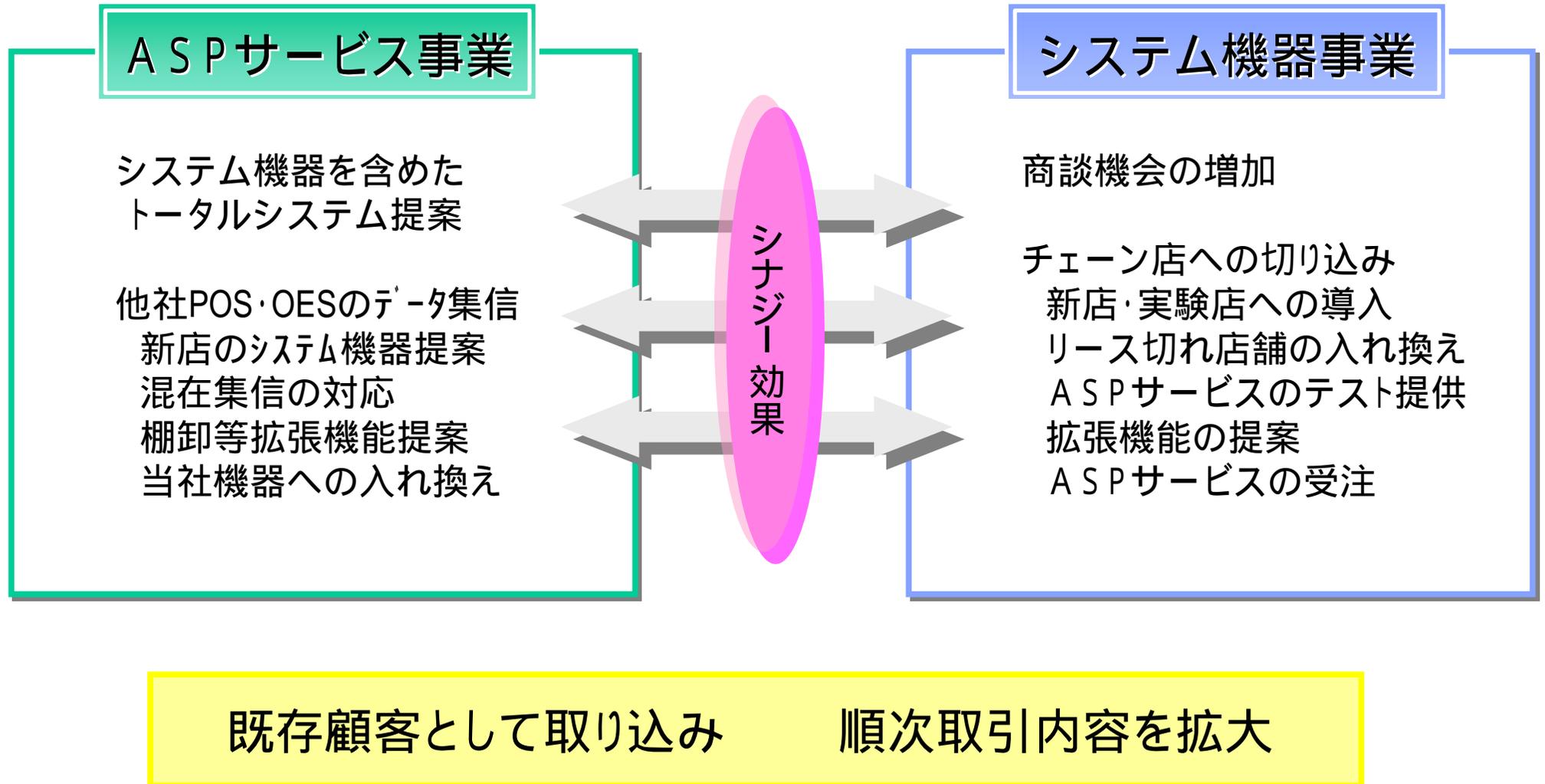
新規顧客の拡大

ASPサービス事業・システム機器事業双方向からアプローチ



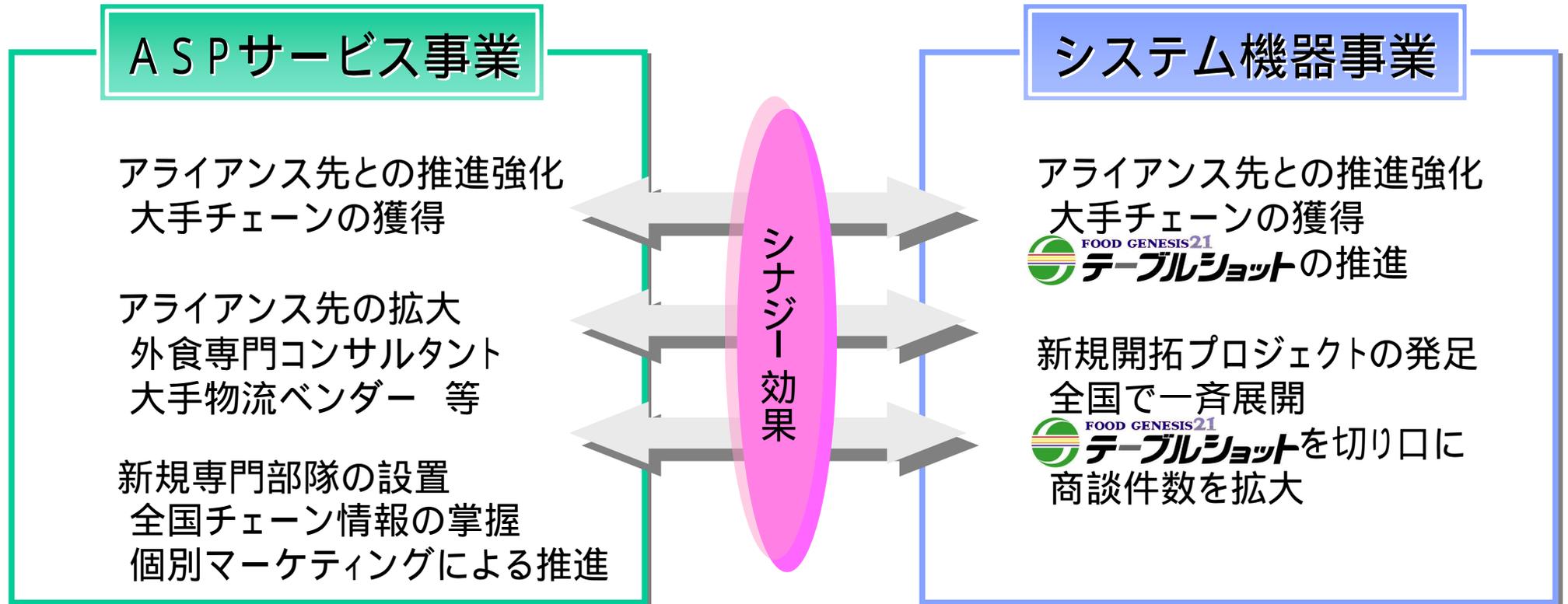
新規顧客の拡大

双方向アプローチのシナジー効果



新規顧客の拡大

具体的な取り組み



既存顧客囲い込み

当社取引企業の総店舗数 = 11,000店舗以上

ASPサービス提供数
約7,395店舗

最新POS導入先
約1,400店舗

現在の平均月額
10,935円

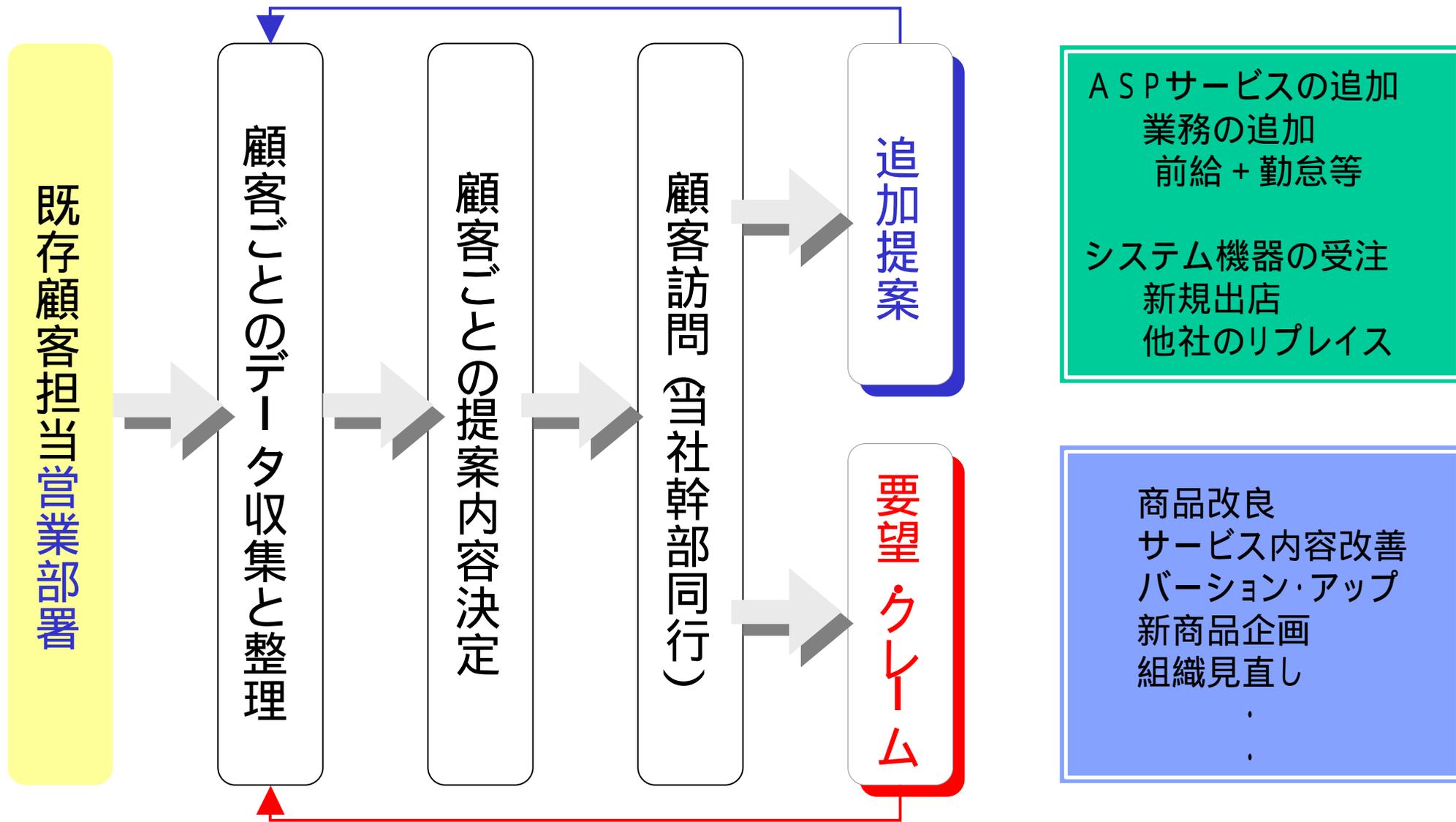
当社モデル月額
58,000円

平均単価
1,500,000円
とすると

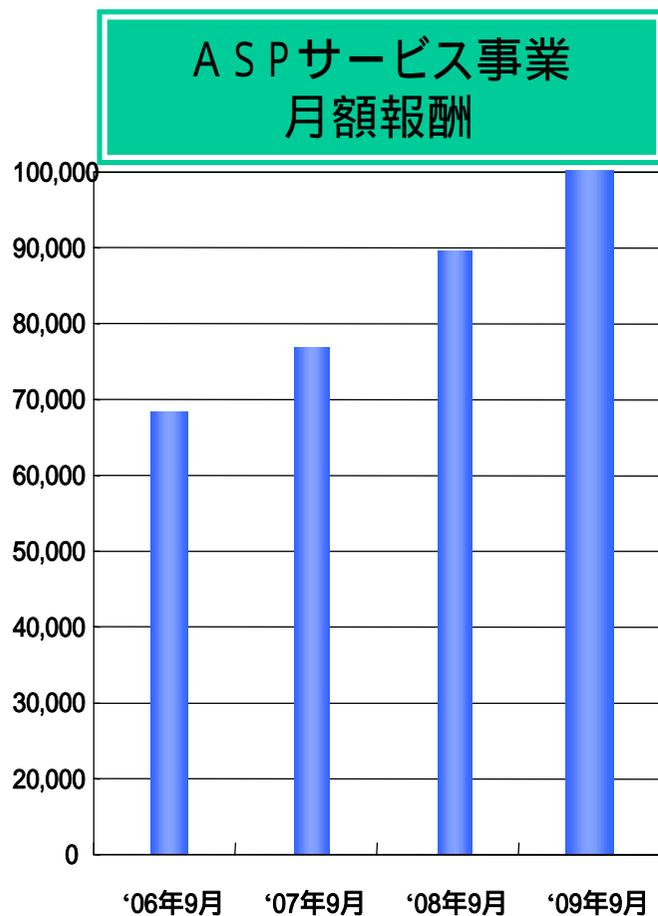
月額報酬 5億円 / 月
以上の潜在市場

機器関係で150億円
以上の潜在市場

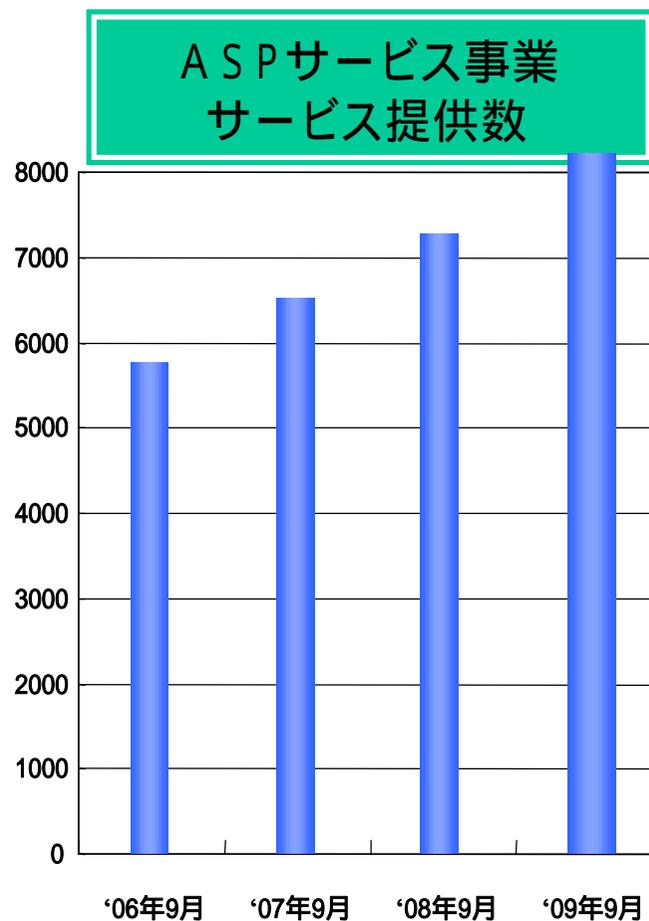
既存顧客囲い込み



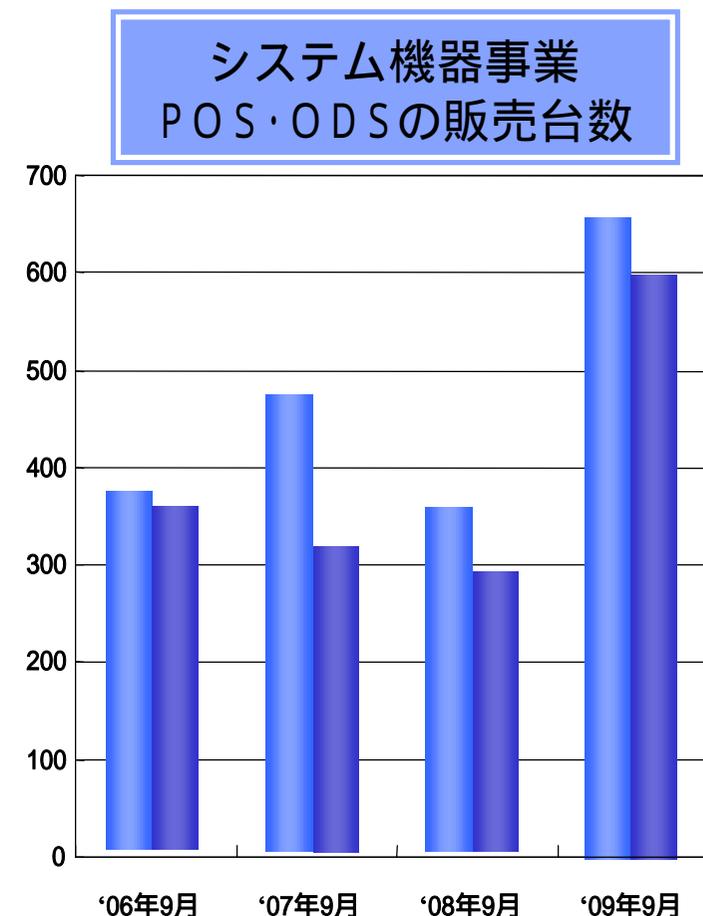
(参考) 主な経営指標の目標



前期比25%増の
100,000千円 目標



前期比10%増の
730サービス増 目標



POS 前期比89%増の
660台 目標
ODS 前期比100%増の
600台 目標